慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	国勢調査方法の変遷
Sub Title	
Author	高木, 貞一
Publisher	三田学会
Publication year	1910
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.4, No.1 (1910. 7) ,p.109- 121
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	雑録
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19100700-0109

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

は相互に勤勞を給付し、欲望の種類增加するに從て益々多數の人相互的に相倚り、相助くる事となり從て其間に有機的結合を生ずるに至る事を說明す可かりしなりと云へり。

今吾人はスミスのハッチエソン及びマンデヴイルに對する批評を念頭に置き、更に彼がハッチエソンの講筵に列したる當時若くは少しく其後に於て「蜂物語」を讀みたる事確かなる事實を記憶せばスミスをして「吾等が食を豫期し得るは屠獸者、釀造者、パン燒の慈善心に俟つに非ずして、彼等が其自己の利益を尊重するに俟つなり」との思想を得せしめたるはマンデヴイルに非るかを疑はざるを得ず。スミス言はずや各個人が彼自身の狀態を上進せしめんとする自然的努力は自由に安全に作用する事を許されんには、社會を富と繁榮に導き得るのみならず其作用に對する法律の障碍をも壓倒し得る大原則なり」(四篇第五章)と。之實にマンデヴイルの所謂「惡德」を自愛の意義に解し、之に加ふるにハッチエソンの自由主義を以てしたる者に非ずや。

次にスミスのマーカンタイルシステム攻擊の淵源は如何經驗の示す所に依れば自利心發動の是認は必しも直に自由貿易の主張となる者に非ず。故にスミスのマーカンチリズム否認を以て經濟的自由の信念の當然的結果なりと云ふは速斷に過ぎたり。彼はエヂンバラ時代及びグラスゴー時代の初期に於てはマーカンチリズム學說攻擊の論をなせる事なし、而して其講義に於て「斯る學說の謬を示せるヒユームの論文」を指示せるを以て見れば之れ彼がヒユームに負ふ所ありと自認せるを示す者に非るか。此推測を少しく强むる事は、スミスの「講義」に於てマーカンチリズムの誤謬をハッチエソンの順序にも從はず、又「富の增進の遲々なる原因」中にも置かずしてヒユームの "Political Discourses" に於けると同じく貨幣と關聯して論せる事之なり。又ヒユームが「順なる貿易差額」を得るの目的を全然否認しても尙內國產業保護の利益を信じたるに十年後スミスが其講義に於て、此點に

關し大に讓步する所ありしと傳へらるゝが如きは決して單なる暗合とのみ見る可らざるが如し。

アダム・スミス學說の起原の穿鑿は是以上に進むは無用の事なる可きを以て玆に止む。スミスが國富論中に於て著書、著者の名に依て引用したる書殆ど百に上れり。然れ共仔細に研究すれば、之等以外に彼の利用したる書更に遙に多々あり。然れ共彼が之等の書に得る所は通常單なる事實、章句、意見に止まるを以て他人の作を窃めりとの非難は大ならず。只其利用したる事明かなるTurgotの回想錄 "Reflexion" を擧げざりしに就ては批評を免れずと雖、國富論は新たに讀みたる書の明瞭なる印象を以て急ぎ起草したる者に非ず。其述作は前後二十七年に亘れり。此長き年月の間に於て經濟思想は幾度かドウアー海峽を往復せること疑なし。されば斯學進步に對する貢獻の多少に就て英吉利と佛蘭西と其分前を爭ふは所詮無用の事と云はざるを得ざる也。(了)

此文中キアナン氏が指示せる引用書中重要なる者左の如し

John Rae: "Life of Adam Smith"
"Lectures on Justice Police, Revenue & arms" (前揭)
James Bonar: "Catalogue of the Library of A. Smith"
Francis Hutcheson: "System of Moralp hilosophy"

(福田德三校)

國勢調査方法の變遷

高木貞一

左の一篇は「アメリカ、ジヤーナル、オブ、ソシオロージー」、三月號所載、ダナ、デューランド氏の、「千九百十年の國勢調査に對する調査方法の變遷」と題する論文を譯出せしもの也。米國は此種調査につき、夙に先進國として重きをなし、其方法に於ても亦所謂歐洲法

と對立して、稱せらるゝ所あり。而してデユーランド氏も亦現國勢調査の委員長として造詣する所深き人也。今や我國に於ても多年の宿題たりし國勢調査は近き將來に於て其實行を期せられ已に準備委員の任命せらるゝあり。此事業にして完成せられむか、我國財政經濟の方策及理論の上に多大の貢獻をなすあるは、言ふを俟たざる所とす。然れども其良好なる成績を擧ぐるには、一に其方法の完美に待たざるを得ず。此點に於て此論文の教ふる所尠少にあらざる可き也。固より彼我の事情多少相違するものあるが故に直に我國勢調査の方法として採用するを得ざるものもあれど、しかも亦他山の石たるを失はず。敢て之れを譯出する所以也。

來る可き國勢調査に於て、採用せられむとする調査方法に關し、明細なる說明を與ふるは限りある紙上を以て到底能くし得可き所にあらず。且又該調査方法中從來の方法と同一なる點は之を說明するも無味乾燥にして何等の興味あるものにあらざる可ければ、玆には現在の國勢調査に採用せられむとする方法と、過去に於けるものとを比較對照して、以て其の間の差異を示さむとす。蓋し、過去と現在とに於て、此調査方法の上に種々の變遷を生じたるは、要するに國民生活上の變化之が一部の因をなすものあれども、其の多くは國勢調査委員の主張にかゝり、又は他の人々の經驗により、其缺點の那邊に存するかを看取せしに依らずんばあらざる也。國勢調査方法の變更中統計學上重要の關係あるは要するに次の三項目の上に存せり、卽ち第一、統計蒐集委員選任の方法第二、調査範圍並びに統計形式及第三、分析說明の方法是也。第三のものは未だ論述する程の進歩を致さざれば、玆には主として前二者に就て述ぶる所あらむす。

委員選任試驗

國勢調査事業の良否は、先づ第一に、之れに掌はる人士の博識、勤勉、老實如何に依らずんばあらず。然れども、其從業期間極めて短きが故に、之れに要する適才を得るには實に多大の困難の存するものあり。されば此等の適才を得んが爲めに現國勢調査に於て爲されたる一改革は、競爭試驗によりて製造工業及鑛業に關する統計を蒐集する特別委員を選拔するにありき。此試驗たるや、一部は、候補者の教育經驗如何を審査し一部は假設の製造事業より調査に從事するに當り、實際使用せんとする統計表に相適合するの記入を爲さしむるものにして實際的性質を有するもの也。されば之れに關聯して、或る程度まで、產業を區別し、以て之等委員の調査範圍を限定するは、現國勢調査に於て、爲さんと欲する所なれども、此事たる產業中心地に於ては意外の出費を要するものにして、只鑛業に關するものと製造工業に關するもののみ稍完全に分掌せしめ得るに過ぎず。爲めに截然此等を區別限定するを得ざれども、しかも此結果と雖、此等各項目に關する調査の上に、多大の貢獻をなす可きは疑を入れざる所也。

第二に吾人は、人口及び農事統計に關する委員選拔試驗に對して、千九百年に於けるものよりも、尙一層大なる注意を拂ふ可きことを企てつゝあり、當時に於ては、候補者は與へられたる一定の模範的家族及個人の數より、統計表上必要なる各項目に該當するものを摘出記入するの筆記試驗を受けたるなり。此結果は有效にして、現時に於ても採用せらるゝ所なれども、只異なる點は地方に於ける、農事統計に關するものを之れに加へて、課せらるゝあるのみ、然れども千九百年に於ては此等候補者が其答案を作製するに當りて、他人の力を借ると否とを問はず、唯自ら記述するのみを以て足れりとせり。卽答案用紙を各候補者の許に送附して、彼等は隨時何等の監督なく、之れを作製するを得たる也。然れども吾人は現國勢調査に際しては、之等候補者を全國到る處の多くの便宜の場所に集め、以て試驗官の面前に於て答案を草せしめむことを主張する者也。

此試驗たるや、何人も之を受くるを得可しと雖

嚴格に云へば競爭的のものにあらず。蓋し、此方法に依るも、到底試驗するを得ざる然かも委員に必須なる多くの資格の存ずるあり。從て試驗監督官には相當の權限を與へ此等必要の資格を參酌して委員に選任せしむることとせざる可らず。勿論監督官の或者は、政治的關係又は個人的關係より他の者を措いて自己の欲する候補者を推擧するなきを保す可らずと雖、しかも彼等は總ての答案を嚴密に採點し依て以て之が選擇の標準と爲さざる可らず。又其推擧に當りては、此等の答案紙を中央國勢調査局に廻送せしめ、以て再驗査を爲すの餘地を存せざる可らず。斯くする時は其結果、監督官は、委員選拔に際して答案紙の優劣を判定するに適當の注意を拂ふ可きは必す可きなり。

調査範圍に於ける一般的變化

委員をして巨多なる細事に拘はらしめ、又は彼等に對して多大なる判斷力を囑望するの危險なるは、過去の經驗の吾人に教ふる所也。是に於てか吾人は多々益々複雜多岐に亘る現今の經濟生活及社會生活の許す範圍内に於て、統計表の數を減じ以て之を簡單ならしむると同時に他方に於ては今日に至るまで閑却せられ、若しくは近年に至りて益々重要視さるゝに至りし、根本的事實若しくは特異事項を明瞭ならしめむが爲に、二三の點に於て、統計表に附加せざる可らざるものあるを認むるに至りたり。されば、會議の結果、千九百年に用ゐられたる人民生活に關する統計表に就きても、調査事項を減じて以て委員の調査事業を簡單にし、今日に於ては此種統計に關する調査事業は一般人士の認むるが如く、遂に各州各市の登記制度の結果を蒐集發表するに過ぎざるに至れり。されば千八百九十年の國勢調査に際して、調査委員の掌りし項目は、千九百年に於けるものに比して、尚一層多端に亘りしものあるは思ひ半ばに過ぐる所にして、從つて千九百十年の調査事項は、千九百年に於けるものに比し、愈々益々狹隘なるに至る可きは推するに難からざる所とす。

實際上現國勢調査に於て、調査す可きものは、實

に次の三種に限定せらる。卽ち一般人口統計、一般農事統計及田畑牧場地以外に於ける家畜家禽統計是也。而して、製造業、鑛業の數少なく、之れが調査に特別委員を使用するを要せざる地方に於ては、普通の調査委員をして此種統計蒐集の局に當らしめ、又南部諸州に於ては一般農事統計に附加して、農場統計を求むるを可とす。此點に關しては、後更に詳說する所ある可し。

人口統計に於ける變化

從來の國勢調査に於ては、一定地に於て如何なる人を計上し、又如何なる人を計上す可からずやと云ふに關し、常に疑の存するものありしが、今や此點に關し、二三重要なる變化を、人口統計の上に見るに至れり。由來統計家の最も困難に感ずるは、法律上、計算の基礎たる常住地(usual place of abode)を決定することなれども、實際に於ては、各人の所屬地又は住所如何を問はずして、通常各人の居所を以て、之れが標準となす、歐洲法によりて、其繁雜を避くることを得べき也。此點に於ける種々の變化は、之れを約言すること到底望む可らずと雖も、然かも此種統計が益々明確なるに至ると共に愈適當なる原則に接近するに至りしことは、多言を要せずして明かなる所也。

人口統計上に於ける他の變化は、一見甚だ重大ならざるが如きも、然かも、家族及婚姻の出産力に關する統計の改善の上に多大の貢獻をなすもの也。千九百年の國勢調査に於ては各婦人に關し、其生存中分娩せる小兒の數及其生存數を求めたりしも、幾何の兒童が單一婚姻の結果なりやは不問に附したりき。是蓋し、不完全なる戸籍簿に依らざるを得ざるより生ずる結果にして、爲に之れより報告せられたる、小兒の數は初婚のものもあれば、再婚又は再婚以上のものもありて、到底其區別を求むるを得ず。されば吾人は婚姻繼續期と兒童の數との關係を尚一層明確ならしむる爲に、現在婚姻狀態の婦人の、小兒の數のみの統計を得ることを企てたりき。勿論之れに依るときは、寡婦又は離婚者及び現在婚姻以前に已に結婚狀態にあ

りたる婦人の小兒數の統計を削去せざるを得ざれども、現在已に婚姻狀態にある婦人は果して、初婚なるや將た再婚なるやを調査すれば、此困難を容易に除去するを得可く、從つて又初婚の婦人のみを選び、其婚姻繼續期間を調査し、分娩兒童の數並に其生存數とを知ることを得可き也。而して、此婚姻繼續期と兒童の數との間の關係を正當に解せしめむ爲めには、此種統計は全人口の大部分に及ばざるを得ず。而して又以前の方法に依るときは、寡婦、離婚者、初婚者、再婚者の如何を問はず、各婦人の分娩せる兒童の數をも合せて、表示するを得るは固より論を俟たざる所也。

人口統計上、職業報告に關しても亦重大なる變更を爲せり。前國勢調査に於ては、職業報告に關するものは僅一欄を存せしに過ぎず、爲に住民間に於ける產業分布を判定するに不充分なるの謗を免れざりしが、現在に於ては、職業に關して、調査す可き三項目を設けたり。卽ち(一) 當人の職業卽ち例令ば紡績職工なるか、賣子なるか、將た勞働者なるか等の如き事項、(二) 當人の從事せる產業の種類例令ば紡績工場なるか、小賣大商店なるか將た造船業なるか等の如き事項(三) 當人の經營上の地位卽ち雇主なるか、使用人、なるか將た自己の計算によりて働く人なるかの區別是也。

此方法に依れば、各種の職業に對して正確なる範圍を與ふることを得るのみならず、營利的に勞働する人々を一方には其人の取れる職務及び勤勞に從て分類し又他の一方には職業及び產業の種類に從て區別するを得可きなり。勿論、雇主を使用人及自己の計算によりて他人の爲めに働く者より區別するの新問題は、多大の困難を含み、場合によりては、到底正確なる報告を期す可らずと雖、尙國內人民の實際上に於ける、產業的地位を知るに一道の光明を與ふ可きや必せり。

以上に關聯して、小兒の營利的職業の報告に關する訓令の變更に對しても亦一片の注意を拂ふ所あらざる可らず、蓋し小兒勞働反對の聲は、現時に於ける一大勢力にして、此運動をして益有力ならしめ、正確ならしむるには過去の調査を以て足らず、尙一層科學的基礎を有する統計の完成に待たざる可らず、小兒勞働の弊害を除去するは、焦眉の急務なるは勿論なれども、而かも小兒勞働の範圍を誇大誇張す可らざることも亦等しく必要事に屬す。由來此誇張の危險は主として、其親の爲めに勞働に從事する小兒を、勞働者として、計上するに由因せざるはなし。國內多數の小兒、殊に農家の子弟は學業の餘暇又は休暇を利用して、多少とも、其兩親のため勞働に從事せしめらるゝが故に、若し此等の者を實際上、營利的に從事する者より區別せざるに於ては、正確なる統計は到底之れを得るの望なき也。然れども此事たるや、實際上非常なる難事なるが故に稍獨斷的規定を採りて、兩親の爲に働く者と雖、少なくとも其從業期限半ヶ年に亙るときは、之を營利的從業者として報告せしむるを可なりとす。如斯するときは、全然正確ならずとするも、營利的に從業する小兒の數を減じ以て實際上に於ける、誇大誇張の弊を避くるを得可き也。而して之を爲さしむるに當りては、漠然たる命令の下に各計算委員の判斷に委するよりも、寧ろ一定の準繩を與へて、之を調査せしむるを以て可とす。尙之れと同時に、小兒勞働の最も普通の場合たる、兩親の補助の爲め田畑に勞働する小兒を「家內田畑勞働者」(farm laborers, home farms) として、之を彼の「奉公人」(working out) より區別するを必要とす可し。

又國勢調査をなすに當りて、無職業者の統計を求むるに際し、此「無職業」なる字義の範圍を、確定するの困難あるが爲め、勞働者が職を得ずして、徒らに消光する日、月又は週の數を正確に知るは望み得可からざる所にして、唯努めて能くし得可きものは、職業を有せず又は之れを有するを得ざる者のみ、無職業者として報告し、疾病、ストライキ、怠惰等より之を有せざる者は無職業者として報告せざるあるのみ。勿論國勢調査を爲すの當時に於て、ストライキの爲め職業を失ひたる勞働者の數を如り又、前年度に於けるストライキ

の爲めに生じたる失業期間を知ると共に、疾病の爲に所得力に幾何の損失を釀せしかを知るも亦多大の興味あることなれども、此等の原因を一々區別するは實際上望み得可き所にあらず、又之を區別せずして、此等無職業全體の統計を一報告の下に總括するは徒に多數人士に大なる利害關係を有する問題卽ち職業を希ひ、又之れを爲すを得る人々に對する職業缺乏の範圍如何の問題を漠然たらしむるに過ぎざる也。

農事統計上に於ける變化

農事統計に於ける變化の中、其最も主要なるものを擧ぐれば、實にアメリカ南部諸州に於ける農業狀態に關するものとす。南部諸州の土地は、主として黑人に依りて耕さるゝ大農場其多きを占め、賃貸制度に委せらるゝものは其一小部分のみ。然るに千九百年の國勢調査に於ては、所謂「ファーム田畑」を以て統計上の唯一單位とし、小作人の耕す土地は、之を各別個の田畑としたりき。換言すれば「プランテーション農場」は之れを農業上單位としては認めざりしも。然れども實際上、南部諸州の農場の多くは、純然たる經濟單位にして、之を耕す小作人は、事實上、農場主に從屬する農業勞働者たるに過ぎず。唯其の異なる點は、一定の土地を貸與せられ勞銀に代へて、收穫物の一部分を與へらるゝあるのみ。勿論農場と稱せらるゝ程の土地を所有する者が、之れを各別個の田畑に分割して、小作人に賃貸し、彼等小作人は、土地所有者の覇絆を脱して自己の牛馬農具を用ひ、之が耕耘に從事する場合も多々あるべしと雖も、所謂前述の農場に於ては、小作人は決して、牛馬農具を所有せず。彼の北部諸州に於ける被雇農業者の如く、農場主の顧使の下に勞働に從事する也。前者の場合には小作地は農業單位として認むるを正當とす可しと雖、後者に於ては農場を以て、其單位と認めざるを得ず。蓋し、如斯結果を來せし理由は、黑人農業勞働者が不幸にも、未だ獨立の地位に達せざる爲め遂に此經濟的、農業的、並に社會的狀態を曖昧模糊ならしめたる也。加之、前國勢調査に於ては、一の

調査委員が一所有者の全農場を報告せると同時に他の者は之れを各々別異の小作人に關して報告し、爲めに土地並に收穫部統計の上に重複を來し、其の取捨に際し、多大の手數を要せるざを得ざりき。

前述の困難は現國勢調査に於て避け得らるゝの望あり。其方法如何と云ふに、一方農場主若しくは其支配人に對して、統計上必要なる事項を記入せしむる表を備へ、之と同時に他方に於ては、個々の小作人に對する別個の表を調製し、此等二者を相互照合整理するにあり。又彼の農場主の指揮に從ふ農業勞働者たる黑人小作人と、斯くの如き指揮監督を全然若しくは殆んど脱せる、所謂自由小作人とを區別するには其の地代契約の形式如何を見て、稍正確になすことを得可く、又何等他の資料を要せざる也。卽ち此場合に於て、若し地代として、收穫物の一半を納む可きことを約するときは、普通之れを指揮監督の下にある農業勞働者とし、若し又、金錢若しくは綿花の一定量を納むるか或は一半よりも以下の收穫物（綿花ならば四分の一、穀類ならば三分の一を普通とす）を納む可きことを約定するときは、實際上、此等小作人を自由小作人と認めて差支なき也。

農事統計上に於ける他の重要なる變化

農事統計上に於ける他の重要なる變化は、土地生産物の價格の重複を避くるを目的とするもの也。由來農夫は精確なる帳簿を所持せざるが故に、直接彼に就て、一年間の總生産物の純價格を求むるは、蓋し無用の事に過ぎず。唯能くし得可き所は、其生産せる各種生産物の分量及價格を求むるの一途あるのみ。しかも此の場合に於て、若しも適當なる注意を拂ふを怠るときは、穀類及飼糧を生産し、之れを以て其の家畜家禽を飼養する農夫は、穀類及飼糧の價格と、賣却屠殺せる家畜家禽の價格の二者を合せ報告するが故に此間價格の重複を來す可し。されば千九百年の國勢調査に於ては、幾分此重複を避くるの目的を以て、耕作の爲め又は家畜の飼養に費したる、土地生産物の價格を求め、之れを各種總生産物の總價格より控

除して、以て其純價格を得んとしたりき。然れども多くの場合に於て、前述の目的の爲めに費やせるものの分量價格を精確に算出するを得ゝるは農夫の常なるのみならず、尙彼等は家畜を飼養せんが爲めに他の農夫より買入れたる場合を斟酌せざるが故に、此の價格を得るが爲に之を總價格より控除して、其の生產物の純價格を得るは到底不可能事たらざるを得ざる也。

依是觀之、此等の重複を避くるの難事なるは、言ふまでもなけれども、然かも之を達する方法あるなしとせず。卽ち先づ(第一)家畜飼養の爲に費したる秣、穀類其他のもの(自家の生產に依らざるもの)の金額と、之等家畜の買入高とを求むると共に(第二)直接に飼養の爲め用ゐたる自家の生產物につきては問ふ所なく、家畜飼糧として用ゐらるゝ生產物の賣却量並びに其賣價を求む可し。勿論此の場合に於て、賣却量と、生產量との間に於ける差違は、實質上、耕作のため消費せる量を示すものなるが故に、是れ又求むる所ある可き也。而して小麥の如く、家畜飼料として用ゐられざるものゝ如きは、單に其の生產量と、價格とを求め、其全量を直接純生產物として計上す可し。今、全然賣却の目的を以て、生產せらるゝ此等生產物の價格、賣却屠殺せられし家畜の價格及家畜飼料として用ひらるゝ收穫物の價格の三者を合せ、此總額より、飼料及買入家畜の價格を控除するときは、其農地より生ずる生產物の純價格を確知するを得可き也。勿論斯くの如く、調査方法を改變するに於ては、表中種々の附加的項目を生ぜざるを得ずと雖、然かも、生產物の純價格を得るには、絕對的に避く可からざるものに屬する也。

農地內に於ける森林の町數を知り、又牧場地に階級を附して、之を區別するの企圖は又此種統計上の稍々重要なる變化たる也。千九百年の國勢調査に於ては、土地を區別するに、單に改良地及未改良地の二者とせるに過ぎざりしも、現國勢調査に於ては、之を(一)改良地(二)林產物を主とする森林地及(三)其他の未改良地に區別し、又牧場地に關しては、之れを(一)多少の木材を有するも、森林地と稱するを得ざる森林牧場地(二)改良牧場地及(三)其他の牧場地に區別して、求むる所あらむとす。林業及牧畜業に從事する人士は、蓋し此變化を國內農地の正當なる分類なりとなす可き也。

製造業及鑛業の統計上に於ける變化

製造工業の多くは、帳簿計算を爲すが故に、農業に關するよりも尙一層正確なる統計を得るの望あり。鑛業に於ても亦殆んど然り。吾人は製造工業及鑛業の統計を蒐集する特別委員に對して常に帳簿に表はれたる數字を確知するの必要を唱ふる者にして、又限りある時日內に、之を爲さしめむ爲に、製造工業表中の項目を、實質上、減ずる所ありたりき。而して其減ぜられたる項目の數は尠少なりとは云へ、然かも此等は帳簿より之を知るには長時日を要するものゝみ也。蓋し其然る所以は、彼の千九百年及千九百五年の國勢調査に於て一定時日の制限內に於て、帳簿上より完全に此等の統計を得んは、普通一般の特別委員に對して、不能の事に屬し、爲に彼等は項目のあるものに關しては、推算に依らざる可からざるに至り、其結果遂に帳算上の材料より容易に答ふるを得可き項目に關しても亦、推算を爲すの性癖を生じたれば也。

今製造工業表中に於て、其簡單にせられたるものを擧ぐれば、實に左の三點に關するものとす。

(第一)千九百年及千九百五年の國勢調査に於ては、各月に於ける男子、婦人、及小兒勞働者の平均數を求め、此各月の平均數を總括して、其年の平均を求めたりき。然かも、勞銀支拂人名簿に年齡及男女を區別する所なきが故に、單純なる此二者の區別も、多大の困難を含み、實際上、推算によるの外なきのみならず、一箇月間に於ける勞働者の平均數を知るには、各人の勞働に從事せし日數を計算すると共に、一支拂人名簿の二箇月に亘る場合をも斟酌して、以て其一箇月間に於ける

總てのものを調査せざる可からず。斯くの如きは、限りある時日を以てしては、到底能くし得可き所にあらざるを以て、現國勢調査に於ては、單に其年度の一日に於ける男子、婦人、及小兒勞働者を區別して求むる所あらむとす。蓋し、其一日に於ける男子、婦人、及小兒の割合、は又やがて、其の年度内に於ける割合を表示するものと推することを得可ければ也。斯くて吾人は、各階級勞働者の年平均を知らむが爲めに、各月の平均數を問はずして、各月の十五日の勞働に從事するものゝ數を求め、此等を總括して、此平均數を知らむとす。然るときは、此十二ヶ月の平均は實質上、十二ヶ月の平均より算出せる平均數と同一に歸す可き也。而して之れが資料は勞銀支拂人名簿より直接に得可く、其時日も亦、月の平均を算出するに要す可き、一少部分のみを以て爲すことを得る也。

（第二）現國勢調査に於ては、勞銀率の如何により勞働者を區別し、其數を調査するを全然削除せり。蓋し一國内に於て、又は一地方に於て、將又一產業内に於て特種の勞銀率を受くる勞働者の數如何を正確に調査報告するは勞銀統計上最も重要なる事項なれども如何せん、勞銀支拂人名簿より此種の報告を正確になさんとするは實際上限ある吾人の力の及ばざる所にして、啻に吾人所定事項の調査を妨ぐるものなるのみならず、前國勢調査に於けるが如く、縱令之を企つるも、其多くは實際上の記錄によらず、工場主の多少ともに正確ならざる推算を基礎とせざるを得ざるを以て也。

（第三）千九百年及千九百五年の國勢調査に於ては原料として消費せられたる物件と半製品として消費せられたるものとを區別し、生產物の總價格より他の製造所の生產物を表示する此等二者の價格を控除し、依つて以て、所謂生產物の純價格を計算するに資したりき。されど此方法たる千九百年の調査報告にも云へるが如く、全體として一國に關するときは兎に角、一州一市、若くは一產業に適用するに於ては、到底重複を避くるを得ず、

從て何等の意味をも爲さゞる也。又製造所の帳簿は半製品の費用より原料費を正當に分離せざるの常なるが故に、特別委員は多くの場合に於て、此等二者の價格を推算するか若しくは二者を分離せんが爲に各この買入の細目に亘りて調査せざるを得ざりしが、其結果は、かくしてまでも推算をなすの價値なきが如く、又之を行ふときは、各種原料より、全體のものに及ばざるを得ざる繁雜なる手數を要したりき。於是乎、現國勢調査に際して原料品に關しては、單に燃料と其他の原料とを區別するに止めたり。如斯生產物の總價格より、半製品の價格を控除せずして、却つて全原料の價格を控除するときは、製造業が一國の富に寄與する所如何を、最も完全に計量するを得ると共に、製造業に於ける輕重に關して、各州或は各地及各種產業を最公平に比較對照するをも得可き也。故に吾人は、統計表中、其總價格に附加するに、此生產物の純價格を以てせんことを主張するもの也。

一般鑛業統計に於ても亦、製造業に關するものと同一の變化の爲されたるものあると共に、主要なる個々の產業及鑛業に關する特殊の統計表も亦實質上簡明にせらるゝ所ありたりき。

統計表々示の方法

國勢調査の結果たる統計表を、配叙發表する方法に關し、茲に吾人の抱く所の意見を述ぶるは又必ずしも、無用の事にあらざる可し。統計表を發表するに當りて、少數の浩瀚なる書冊を以てするよりも、多數の小冊を以てするの可なるは夙に識者の唱ふる所にして、又説明と分類表とを一般表と細目表とより區別し、且つ、各卷に於て、各項に關する調査材料を附するも亦益する所大なる可し。而して吾人は現國勢調査に於ては嚮きに爲す所なかりし家族統計に關して分析説明をなすと共に他の方面に於ては、嘗て爲されたりしものよりも尙一層完全に此等の事項を表示評論せんことを希望せざるを得ざる也。